



「小江戸川越防犯のまちづくり情報」  
メール配信サービス実施中  
kawagoe.bouhan@mpme.jp  
\*登録を希望する方は、空メールを送信してください。

### 小江戸川越防犯けいはつ隊 (地域自主防犯ステーション)

市では川越警察署と協力して、旧岸町交番・旧久保町交番を再活用しています。地域で防犯パトロールなどを行う団体の活動拠点とするため、昨年度にいずれも「地域自主防犯ステーション」として整備しました。

旧岸町交番施設を活用した「岸町地域自主防犯ステーション(愛称「烏頭坂ステーション」)では、開設当初から毎日、地域住民の皆さんが交替で常駐し、子どもの見守り活動や防犯広報活動などを行っています。また、旧久保町交番施設を活用した「小仙波町周辺地域自主防犯ステーション(愛称「羅館」)では、主に防犯活動を行う際の待機・集合場所として活用され、週二回の防犯パトロールを行っています。

今後も、地域の皆さんが中心となって「できることを」「できるときに」「できる範囲で」継続し、よりいっそう、犯罪を起こさせない安全で安心なまちづくりを目指した活動が期待されます。

問い合わせ

安全安心生活課・TEL224-5721

### 人権教育シリーズ

## 児童・生徒の人権作文⑥

生涯学習課・TEL224-6086

このシリーズでは、昨年一月二十六日にメルトで開催された、平成十八年度川越市人権教育実践報告会で発表した、小中学生の人権作文を紹介します。

### 世界一のスマイル②

寺尾小学校六年

二つ目は、公園のゴミ拾いのことです。行ったときは、きれいな公園で、

「こんなにきれいな公園に、ゴミなんかあるのかなあ。」

と話をしていたけれど、探してみると、意外にたくさんあったので、みんなおどろいているようでした。

その日はとても暑く、私は、「なんでこんなに暑い日なんだろう。」

と不満をもらしていました。でも、ゴミ拾いをしているときに、小さい女の子のお母さんが、

「ゴミ拾いをやってくれてありがとう。きれいになって気持ちがいいわね。」

と笑顔で言ってくれたので私も、「はい！」

と倍の笑顔で言いました。私は、心の中がほんわか温かくなった気がしました。



ゴミ拾いが終わって、遊びの時間になりました。私はいつも遊んでいるときとはちがいで、いつもより何倍も楽しく遊ぶことができました。

スマイル隊では、いろいろな方から笑顔をもらったり、私たちも笑顔あげたりしています。一つ一つの体験は、とても小さなこと

だけれど、私たちとおじいさん、おばあさんとの間に生まれた笑顔

は、世界一のスマイルだと思います。これからもいろいろな方々にスマイルをあげたいです。

(終わり)  
\*ふりがなは広報室で付けました。

## 親子で選挙を考えよう⑨ 選挙管理委員会事務局・TEL224-6120

### ●「当選人」を決定するのは

投票が終わると、その結果を一刻も早く知りたいと思うのは、立候補者も有権者も同じです。開票の時、市選挙管理委員会では開票作業の途中経過(各候補者の得票数)を発表しています。得票数は、テレビ・ラジオ・新聞などにも速報されます。その際、「当選確実」ということばが使われたり、全部の開票が終わる前に、「当選」と報道されたりすることがあります。これはそれぞれの報道機関が、開票の進行状況や選挙前または選挙中の世論調査・独自の調査による各候補者別の予想得票率などから予想するもので、開票所において発表されるものではありません。なお、当選人は、開票終了後に行われる会議(選挙会または選挙分会)において決定されます。

## 希望の実現

霞ヶ関東中三年 池内志織

平成十八年度川越市明るい選挙啓発書道コンクール金賞作品

# みんなの作文

犬のシヨコラ

大東東小学校三年

吉田淑花



わたしは、犬をかっていま  
す。犬のしゅるいは、ミニチ  
ユアダックスフンドです。名  
前は、シヨコラです。シヨコ  
ラは、あまえんぼです。いつ  
も、おなかを出して、わたし  
のひざの上でねています。と  
ても、ねがおがかわいいです。  
たまに、だれも、かまってく  
れないと、  
「ワン。」  
といじけてほえます。わたし  
がべんきようしていると、き  
ゆうに、  
「ワン。」  
とほえるので、とてもびつく  
ります。朝、わたしがおき  
てくると、  
「クーン、クーン。」  
とないて、わたしにあまえま  
す。シヨコ  
ラをサーク  
ルから出し  
て、シヨコ  
ラの朝ごはんをつくり

ます。シヨコラのごはんをつ  
くっていると、  
「クーン、クーン。」  
となきます。シヨコラがなく  
とわたしは、すぐ、台からお  
りて、シヨコラにごはんをあ  
げます。ごはんを食べる前に、  
おすわりを、教えたのは、わ  
たしです。いつもごはんをた  
べる前だと、おなかペシヤ  
ンコで、たべおわると、おな  
かが、ふくれます。シヨコラ  
は、いつもわたしの口をペロ  
ペロなめます。シヨコラは、  
ぬいぐるみがつても大すぎ  
です。一番きにいっているぬ  
いぐるみは、みかんのぬいぐ  
るみです。みかんのぬいぐる  
みは、音がなります。シヨコ  
ラは、さいしょ音がしたので  
とてもほえていました。でも  
なれてきたら、ふつうにあそ  
ぶようになりました。わたし  
は、シヨコラがとても、大す  
きです。  
\*ふりがなは広報室で付けました。

## おしゃべり倶楽部 225 植物あらかると

### センリョウ



冬になると、赤い実を付けた植物を多く見かけます。センリョウもその一つで、大きめの濃い緑の葉に小さな赤い実がかわいらしい植物です。高さは40~80cm、葉にギザギザがあり、葉の上に固まって実が付くのが特徴です。昔の商家では、赤い実のセンリョウ・マンリョウ・アリドオシを並べて植え「千両万両有り通し」と商売繁盛を願ったそうです。花言葉は、「富・財産」。市内でセンリョウを探していたら、珍しい黄色い実も見つけました。



## 短歌

(市民文化祭入選作品より)

命令を受けしごとくに幾千のひまわりの花わたしを見てる  
曾ての日夫の試歩に沿い来たるこの道今はわが為歩く  
久々に地下足袋はけばおのずから年老いしわれ気の引きしまる  
完璧に潰れてますとキヤスターは地震現場で繰り返し言う  
「はい」とさけぶ自らの声に真夜を自覚む長病みし亡夫の声のまぼろし

## 俳句

(市民文化祭入選作品より)

猫じゃらし上手に愚痴をこぼす人 戸田雅子(山田)  
秋の陽を使い果たして万歩計 山崎たき(城下町)  
スリッパのひっくり返つてゐる残暑 児山正明(神明町)  
秋草の野に曼陀羅を紡ぎをり 中村潤子(霞ヶ関北三丁目)  
ポップコーン食べてきりなし秋の空 池端栄子(霞ヶ関北四丁目)

## 川柳

(市民文化祭入選作品より)

裏方に徹した妻の応援歌 小林和子(野田町一丁目)  
喰べきれぬ皿皿皿のバイキング 新井しま子(上野田町)  
独立の辞表に部下も連れてゆき 時枝利幸(今福)  
正論を通す男の背に拍手 松崎タエ(山田)  
居れば邪魔居なきや淋しい人と居る 大森菊江(西小仙波町一丁目)

### 応募方法 (3月掲載分は1月31日(木)必着)

- 短歌部門=当季雑詠3首まで、俳句部門=当季雑詠2句まで、川柳部門=雑詠3句まで
- 市内在住・未発表・創作のもの・かい書で明記・すべての漢字にふりがなを付ける・作品の返却なし・掲載時に選者が手を加える場合あり
- ハガキに部門・作品・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、〒350-8601川越市役所広報室

- 金子芙美子(伊勢原町二丁目)
- 内藤勝恵(石田)
- 篠田ふみ(小堤)
- 大島秀子(川鶴三丁目)
- 青山ふみ子(下小坂)